



南島原の宝物を世界の宝物に

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」

12の構成資産を地域ごとに紹介しています

第7回 久賀島の集落・奈留島の江上集落(五島市)

18世紀の終わりになると、大村藩に属する西彼半島西岸の外海地域では人口が増加し、五島藩と大村藩との協定のもとに開拓移住が行われました。

開拓移住者の中には潜伏キリシタンが多く含まれていたことから、新たに離島の各地に潜伏キリシタンの集落が形成されました。移住にあたっては黒島(藩の再開発地)、や野崎島(神道の聖地)、頭ヶ島(病人の療養地)、久賀島(未開発の地)など、既存の社会や宗教との折り合いのつけ方を考慮して移住先が選ばれました。



久賀島の集落

外海地域から久賀島へ移住した潜伏キリシタンは、在来の仏教集落から離れた場所を開拓して集落を形成する一方、漁業や農業などの作業をともに行うことで仏教集落の住民とも互助関係を築き、ひそかに自らの信仰を続けました。「信徒発見」後、最後の弾圧を乗り越えてカトリックへと復帰し、解禁後は各集落に新たに教会堂を建て、その伝統は終わりを迎えました。



奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)

禁教期の潜伏キリシタンが狭い谷間に移住し、その地勢に適応しながら自らのかたちで信仰を続け、解禁後に教会堂を建てた集落です。奈留島内の既存の集落から離れた江上地区に移住した潜伏キリシタンは、海に近い谷間に居を構え、わずかな農地や漁業で生計を営み、自らの信仰を組織的に続けました。解禁後、彼らはカトリックへと復帰し、湧水に恵まれた防風に優れた場所に、湿度や風通しに配慮した在来技術を用いて教会堂を建て、その伝統は終わりを迎えました。

施設紹介

五島観光歴史資料館

五島観光歴史資料館は、平成元年に石田城跡に開館しました。五島の歴史、かくれキリシタンや潜伏キリシタンの資料などが紹介されています

- 住所：五島市池田町1番地4
- 電話：0959-74-2300
- 営業時間：午前9時～午後5時、午前8時30分～午後6時(夏季)
- 休館：毎週月曜日、12月29日～1月3日
- 入館料：大人230円、高校生・大学生170円、小・中学生110円(団体割あり)

五島を世界遺産の島に

総合ポータルサイトが公開されました!

世界文化遺産候補

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

●総合ポータルサイト

<http://kirishitan.jp>

このウェブサイトは、世界遺産としての価値や資産保護への取り組み、見学マナー、アクセスなど「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」に関する情報をすべて網羅したサイトです。パソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。

●主な内容

- ・説明動画(空撮版・アニメーション版)
- ・総合パンフレット、各構成資産のガイドブック
- ・各構成資産を空から眺められる360°バーチャルツアー
- ・おらしょーこころたび

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産



つなごう未来へ!
島原半島ユネスコ世界ジオパーク



島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジオくん」

ジオパークで あり続けるための取り組み



島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジオなちゃん」

島原半島ジオパーク協議会 ☎0957-65-5540

がまだすドーム・リニューアルオープン

火山と自然と、未来を繋ぐ場所!
ジオと火山の体験ミュージアム
Gamadasu Dome
リニューアル OPEN!
3月よりリニューアル工事のため休館中

2018年4月1日 当日入場は15歳～
NEWがいっぱい 学びと遊びとドキドキと。

がまだすドーム(雲仙岳災害記念館)は、平成噴火や島原大変で生じた噴火災害を学び、後世に伝えていくためのミュージアムです。平成14年7月1日の開館から16年を迎えたこの施設は、平成30年4月1日に、全面的にリニューアルオープンします。このリニューアルにあわせて、「島原半島ユネスコ世界ジオパーク情報スペース」の展示も新しくなりました。

この情報スペースには、島原半島の成り立ちをわかりやすく紹介したイラストや、島原半島の見どころ(サイト)を紹介したマップに加え、島原半島ユネスコ世界ジオパークの空撮映像やプロモーションビデオを上映しています。また、新たな展示として、島原半島ユネスコ世界ジオパークを効率よく周遊するための5つのモデルコースや、姉妹ジオパークである済州島および香港ユネスコ世界ジオパークを紹介するパネル、そして日本国内の全ジオパークの見どころを紹介した展示パネル「日本ジオパークネットワーク」が設置されました。スペースは少し狭くなりましたが、日本中のジオパークのパンフレットはもちろん、他のユネスコ世界ジオパークに関する情報も入手できます。島原半島がどんなジオパークなのか、よそにはどんなジオパークがあるのか興味のある人や、夏休みの自由研究対策の際には、ぜひとも足をお運びください。

※4月の「島原半島ユネスコ世界ジオパークセミナー」はお休みです。

がまだすドーム

島原半島を空から眺める「空撮、島原半島。」公開



島原半島観光連盟では、この度「島原半島」全体をPRするイメージ動画「空撮、島原半島。」を作成しました。

島原半島は九州のほぼ中央に位置し、有明海・橋湾・島原湾と3つの海に浮かび、半島の中心にはシンボルである火山活動により形成された「雲仙岳」がそびえることから、当連盟は「海に浮かぶ火の山の大地」として各種PRを展開しています。

そのメインツールとして使用している、現在の島原半島をわかりやすく表した「島原半島 鳥瞰図」とも通じるイメージ動画を、現在、島原半島観光連盟のYoutubeチャンネルにて公開しています。

タイトル：空撮、島原半島。

コンセプト：海に浮かぶ火の山の大地

撮影者：小田原 孝幸さん(有家町在住)

URL：<https://www.youtube.com/channel/UCRyWR6h8RkJHqZnnbNAKLIw>



Youtubeチャンネル「島原半島観光連盟」で検索



※南島原空撮もYouTubeで公開中!!「南島原空撮」URL:<https://www.youtube.com/watch?v=VarquwY4Vz8>